

あんじょ市議会だより

第57号

令和4年11月1日(2022年)

9月定例会



安城市ふるさと納税返礼品が
完成しました!



市役所高校生レストラン
決定!安城市長に報告



議長賞をはじめとした賞を受賞
ファッションショー開催



2023年4月美容師専攻開設!



保育専攻



調理師専攻



美容師専攻

2023
開設!



医療福祉専攻



パティシエ専攻



ファッション専攻

主な内容

2頁 議案質疑・委員会審査

7頁 議案などの審議結果

8頁 一般質問のあらまし

15頁 行政調査報告

16頁 録画映像配信のお知らせ

委員会・部会の活動状況

実質収支45億円超の黒字

9月1日から26日までの26日間の会期で9月定例会が開かれました。令和3年度決算のほか条例改正、補正予算などを審議しました。

令和3年度一般会計、特別会計と企業会計では、決算特別委員会を設置し、集中審査の結果、原案どおり認定しました。ここでは、決算と議案の主な質問などを掲載します。

健康

母子手帳アプリ「あんぴよ」の活用

Q 母子手帳アプリ「あんぴよ」の登録者数は3713人であるが、対象者は何人を想定しているか。アプリのランニングコストは。また、利用人数によってランニングコストは変動するのか。



A アプリの導入にあたっては、3歳までの子どもを持つ人、約9000人を対象と想定しており、毎年1500人程度の増加を見込んでいる。ランニングコストはアプリ本体の使用料が66万円。健診等のオンライン予約サービス利用料が16万5000円で、合計82万5000円。

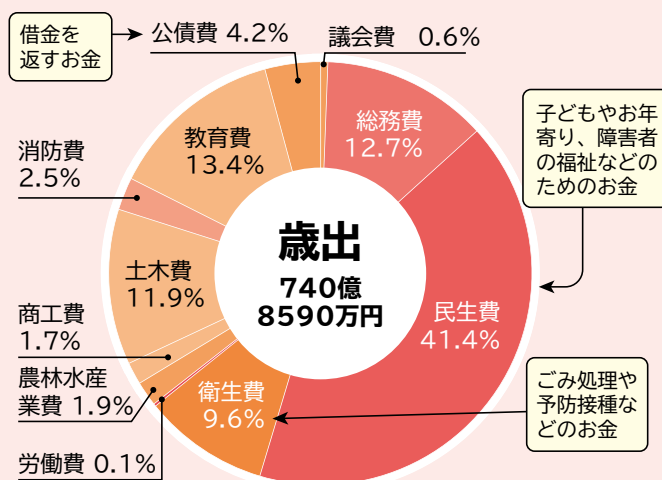
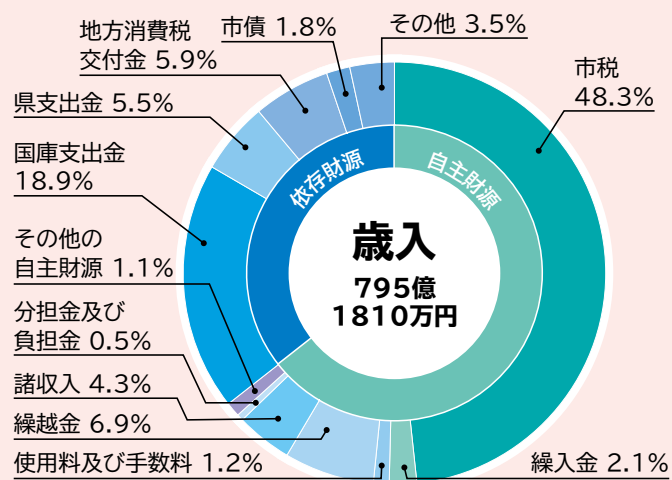
ただし、オンライン予約サービスは年度途中の導入のため利用料は5か月分。利用人数によってコストの変動はない。



Q このアプリで予防接種歴、乳幼児健診の結果などは確認できるのか。

A 予防接種歴、乳幼児健診の結果などの記録は、利用者が手入力で登録することでアプリ内で管理できる。

令和3年度一般会計決算



税金の使い方を議会がチェック



健康

不妊治療の一部が保険適用に

Q 令和3年度の不妊治療費等助成件数352件について、助成金額の区分ごとの件数は。

A 1万円未満が33件、1万円以上2万円未満が66件、2万円以上3万円未満が52件、3万円以上4万円未満が40件、4万円以上5万円未満が48件、上限額の5万円が113件。

Q 令和4年度から不妊治療の多くが保険適用となったが、市の助成額や本人負担額はどのようなのか。

A 例えば令和3年度に、保険適用外の一般不妊治療を受け、20万円かかった場合、市の助成額は5万円と本人負担は15万円であった。

令和4年度は、保険適用で健康保険における自己負担割合が3割負担の場合、市の助成は3万円と、本人負担も3万円となる。



令和3年度特別会計別決算

(千円以下四捨五入)

会計名(事業)	歳入	歳出
国民健康保険	155億4776万円	141億1564万円
土地取得	80万円	25万円
有料駐車場	5億4343万円	2億780万円
安城桜井駅周辺特定土地区画整理	21億8275万円	11億3885万円
介護保険	112億8217万円	107億1084万円
後期高齢者医療	23億7898万円	23億7048万円

一般会計…行政の基本的な経費を市税などを主な財源として経理する会計
特別会計…事業目的を限定し、特定の歳入を特定の支出に充てて経理する会計

令和3年度企業会計別決算

水道事業会計

(千円以下四捨五入)

区分	収入	支出
収益的収支	34億5813万円	29億4148万円
資本的収支	3億7176万円	15億1318万円

下水道事業会計

(千円以下四捨五入)

区分	収入	支出
収益的収支	30億4360万円	29億6626万円
資本的収支	14億7967万円	28億41万円

※収益的収支…経営活動により発生する収支
※資本的収支…施設を建設・整備するための収支

保育

安城市子ども未来事業団における保育園の運営

Q 令和3年度から、公立の保育園及び認定こども園のうち、社会福祉法人安城市子ども未来事業団に保育園10園、認定こども園4園、合わせて14園を移管し、1年が経過した。移管後の1年目の運営を振り返り、どのように総括されたのか。



A 市と事業団との緊密な連携のもと、利用する子どもやその保護者並びに勤務する保育士からの戸惑いや不満の声はなく、安全で安心な保育を提供できていることから、順調なスタートが切れたと考える。

要因として、事業団園の運営に市が積極的に関与したことで、移管に伴う環境の変化を最小限に留め、園に通う子どもやその保護者が安心できる体制を整えたため。

1年目の財政的効果は、国・県から計画段階の試算7億5000万円を上回る8億1200万円余の交付を受けた。本交付金は本年度も継続される。

防犯

LED防犯灯を整備

Q この促進事業では、令和3年度に1982基のLED防犯灯が設置された。この事業全体の整備に至るまでの経緯は。



A 令和3年度に設置したLED防犯灯については、令和元年度に各町内会に設置箇所の要望をいただき、令和2年度には設置に向けて現地調査を実施した。

令和3年度は、10年間のリース方式で三井住友ファイナンス&リース株式会社と契約した後、年度末までに整備を完了した。

Q 令和元年度に町内会の既存の蛍光灯をLED防犯灯に変更するリース契約をされ、令和3年度には、新たに今回の1982基もリース契約し、あわせて、町内会が所有するLED防犯灯を市へ移管されたが、市内には、何基のLED防犯灯が設置されているのか。また、令和4年度以降は防犯灯はどのような場合に設置されるのか。

A 市内のLED防犯灯は、令和4年3月末時点で、8966基。

令和4年度以降の防犯灯は、犯罪や不審者の発生など緊急的に必要となった箇所など、町内会からの要望を取りまとめ、緊急性が高い場所から優先的に設置している。

公園

市内の公園の除草は？

Q 市内の公園の除草はどのように実施しているか。

A 堀内公園などの地区公園や安城公園などの近隣公園は造園業者が、地域に身近な街区公園はシルバー人材センターや造園業者が、春、夏、秋の年3回除草を行っている。

税金

スマートフォン収納で市税収納率が向上

Q 令和3年度の市税収納率は98.93%で、前年度より0.18%向上している。要因として考えられることは。



A コンビニ収納、クレジット収納をはじめ、令和3年度からはスマートフォン収納を導入したことにより、納税者の利便性が向上した。

また、コールセンターによる納税勧奨の取り組みが定着してきたことも考えられる。

税金

法人市民税の増額要因は？

Q 令和3年度の法人市民税は、当初予算額8億1200万円が3月補正予算で10億円増額されている。増額の主な要因と9月議会や12月議会に計上しなかった理由は。

A 令和3年度の法人市民税は、リーマンショック時の落込率約8割減を参考にするなど、厳しく見込んだが、自動車関連企業が堅調に推移したため、結果として10億円の増額補正となった。3月補正での計上となったのは、11月下旬の納付を確認する必要があったためである。

まちづくり

SDGs推進に係る調査・事業構築業務とは？

Q SDGs推進に係る調査・事業構築業務の内容はどのようなものか。また、提案書は公表されているか。



A SDGsの実現に向けたまちづくりを推進するため、現状と課題を整理した上で、内閣府によるSDGs未来都市認証取得のために提案書を作成したもの。「安城ならではの公民連携によるウェルビーイングな脱炭素社会」を目指す姿とした。

提案書に基づき、SDGs未来都市計画を策定し、市公式ウェブサイトに掲載している。

交通

あんくるタクシーの利便性

Q あんくるバスが運行されていない地域の足であるあんくるタクシー。平成27年4月に朝夕の便が廃止されているが、今後、運行時間の拡大は。

A 運行事業者と協議を重ねてきたが、運転手不足が解消されず、加えて朝夕の時間帯は自社の営業運行を優先するため拡大は難しい。



議案
第61号

桜井駅周辺で、町及び字の区域と名称が変わります！

Q 桜井駅周辺は新しい街区に合わせ町及び字の区域と名称が変更されるが、地元での合意形成はどのように行われたのか。



A まちづくり委員会、審議会、評価委員会の各代表及び関係する町内会の会長からなる検討委員会で2か年かけて地元住民の意見を案として取りまとめた。その案を基に、計3回の住民説明会を行い、理解を得た。

Q 新住所はいつから適用されるのか。

A 令和6年度に予定。関係する方々には住所変更の手続きをしていただくものもあり、換地処分前に周知する。



一般会計

池浦篠目線ほか交差点の改良

予算金額：1000万円

Q 池浦篠目交差点をはじめ周辺の交差点の改良を検討するが、理由は。

A 大東町への大型商業施設出店に伴い、周辺住民へ迷惑が掛からないよう円滑な交通処理を目指すため。



一般会計

大河ドラマ「どうする家康」の観光対策

予算金額：1784万円余

Q 史跡整備事業のうち、シャトルバスの運行委託料860万円余、使用料及び賃借料として810万円余が計上されているが、具体的な内容は。



A シャトルバスについては、「どうする家康」の放映を見て、本證寺を訪れる方へ歴史博物館観覧や安城城※などの史跡巡りへの相乗効果を期待するもの。歴史博物館のある安祥文化のさと駐車場を起点に名鉄桜井駅を經由し、本證寺に至る経路で土曜日及び日曜日に、最大で1時間当たり3便での運行を予定。使用料及び賃借料は、本證寺に仮設トイレを設置する費用である。

※安祥城址



▶ 9月定例会 議案などの審議結果

■安城創生会 18人 ■公明党 3人 ■みらいの風 3人 ■新社会 1人 ■共産党 1人 ■新自民の会 1人 ■永田敦史 1人

議案名と会派名は、一部省略して記載しています。

- 公明党→公明党安城市議団
- 共産党→日本共産党安城市議員団

個人別審議結果
はこちら



		会派別賛否(○賛成、×反対)							
		安城創生会	公明党	みらいの風	新社会	共産党	新自民の会	永田敦史	
認定	第1号 令和3年度一般会計歳入歳出決算	原案認定	○	○	○	×	×	○	○
	第2号 令和3年度国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算	原案認定	○	○	○	×	×	○	○
	第3号 令和3年度土地取得特別会計歳入歳出決算	原案認定	○	○	○	○	○	○	○
	第4号 令和3年度有料駐車場事業特別会計歳入歳出決算	原案認定	○	○	○	○	○	○	○
	第5号 令和3年度安城桜井駅周辺特定土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算	原案認定	○	○	○	○	○	○	○
	第6号 令和3年度介護保険事業特別会計歳入歳出決算	原案認定	○	○	○	×	×	○	○
	第7号 令和3年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算	原案認定	○	○	○	×	×	○	○
	第8号 令和3年度水道事業会計決算	原案認定	○	○	○	○	○	○	○
	第9号 令和3年度下水道事業会計決算	原案認定	○	○	○	○	○	○	○
市長提出議案	第53号 議会の議員及び長の選挙における自動車の使用及びポスターの作成の公営に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	第54号 市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	第55号 市職員退職手当支給条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	第56号 市税条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	第57号 手数料条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	第58号 市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	第59号 令和4年度一般会計補正予算(第4号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	第60号 令和4年度水道事業会計補正予算(第2号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	第61号 西三河都市計画事業安城桜井駅周辺特定土地区画整理事業に伴う町及び字の区域の設定及び変更	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	第62号 令和3年度水道事業剰余金の処分	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
第63号 令和4年度一般会計補正予算(第5号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	
同意	第3号 教育委員会委員の任命	原案同意	○	○	○	○	○	○	○
議員提出議案	第3号 議員の派遣	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	第4号 国の私学助成の増額と拡充に関する意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	○

これから 今と 議員が聞いた!

一般質問

一般質問とは、市政全般にわたって事業の執行状況や将来に対する方針等、皆さんの生活にかかわる大切な内容について市長に質問を行います。

今定例会では13人の議員が質問をしました。議員1人あたりの持ち時間は質問と答弁を合わせて1時間以内です。ここでは、内容を要約して掲載しています。未掲載の質問などは、映像配信や会議録(11月下旬掲載予定)でご覧いただけます。議員ごとに掲載の映像配信QRを読み取っていただくと、一般質問の冒頭から映像がご覧になります。

一般質問や閉会日にはライブ中継を実施しています。次回の日程については裏表紙をご覧ください。
※各議員の顔写真は、市議会ウェブサイトに掲載しているものです。議場ではマスク着用で質問しました。



【映像配信】



【会議録】

安城市議会

検索

QRを読み取ってご覧ください。
※パケット・通信料がかかります。

安城創生会

すぎやま ほから
杉山 朗議員

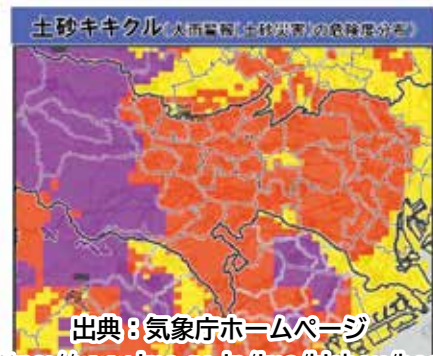


録画配信中



7月豪雨について

問 今後の大雨に備えた早期避難への対策は。
答 気象庁のホームページで公開され、大雨による災害の危険度がわかる「キキクル」による情報入手を町内会等に周知していく。



出典：気象庁ホームページ
(<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/kikenndobunpu/index.html>)

プラスチック資源の一括回収について

問 「プラスチック資源循環促進法」の施行に伴い、プラスチック製容器包装と、それ以外のプラスチックの一括回収を実施する時期は。

答 令和6年1月の開始を目指し準備を進めている。



リチウムイオン電池等のステーション回収について

問 実施時期など現在の検討内容は。

答 収集運搬時にも発火リスクがあるため、不燃ごみに混入する前に分別していただき、ごみステーションで回収することを検討する。なお、実施にあたっては、現在ごみステーションで使用している「破碎困難・危険ごみ」用のコンテナを兼用し、令和5年4月からの開始を予定している。



みらいの風

つじやま ひでふみ
辻山 秀文議員



録画配信中



子どもの体育座りについて

問 専門家からは「座骨にストレスがかかる」などの、健康面の問題も指摘されている。体育座りに対する、本市の状況及び考え方は。

答 今後は、同じ姿勢のまま長時間体育館等の床に腰を下ろすような場面を減らすとともに、座ることによる



児童生徒への体の負担も考慮し、集会等のあり方についても検討していく必要があると考えている。

男子トイレへのサニタリーボックス(汚物入れ)の設置について

問 病気や加齢による尿漏れで、吸水パッドを使う男性が増えている一方で、捨てる場所がないため、公共施設の男子トイレに、サニタリーボックスを設置すべきでは。

答 外出への不安軽減を図る上でも、サニタリーボックスの設置は有効であると認識しており、各施設の状況等も勘案した上で、設置の可能性を検討したい。



サニタリーボックスの設置例

公明党
安城市議団

ほうふく ようこ
法福 洋子議員



録画配信中



安全安心なまちづくりについて

問 予測不能な降雨に対する市民への対策は。

答 逃げ遅れゼロを目指し、町内会が主体で住民と手作りハザードマップを作成し、大雨行動訓練を実施。市民へ土のうの配布を行い、浸水区域の車の緊急の避難先に、高台にある公共用地を使う支援をしている。



ハザードマップ作成の様子

市民の足としての交通利便性について

問 あんくるバスの待合環境の整備と「知る・体験する」利用促進の取り組みは。

答 待合環境は地域の協力のもと、場所の確保と整備に努める。利用促進では、小中学生の夏休み期間に使える無料チケットの配布や「あんくるバスの乗り方教室」を実施し、外国の方には外国語版の時刻表の配布をして、利用しやすい公共交通の実現に努める。



問 免許証自主返納者は、運転経歴証明書の提示でタクシー運賃が1割引きとなる制度と、高齢者「一般タクシー助成事業」との併用は。

答 高齢者「一般タクシー助成事業」との併用は可能。

録画配信中

安城創生会

しらや たかこ
白谷 隆子議員



安心して憩える公園について

問 昨年から6月まで秋葉公園周辺で猫が25匹以上亡くなっている。その後の対応と状況は。

答 8月号の広報あんじょうと市の公式ウェブサイトに動物虐待禁止の周知・啓発記事を掲載した。また、不審死を発見した団体が、チラシを作成し、町内会や近隣住民に配布している。その後の新たな不審死の情報は入っていない。



問 刈谷市は防犯対策として、全ての公園に防犯カメラを設置しているが、本市も設置しては。

答 トイレ等の悪質ないたずらや不審者の出没が多発するなど、監視する必要性が生じた場合には、地元町内会などと調整し、期間を限定して設置し犯罪抑制に努める。

道路の管理について

問 札幌市では、舗装の穴ぼこなど道路の路面状況の把握に、スマートフォンやドライブレコーダーなどを用いた新システムの導入を試行しているが、本市において導入予定は。

答 費用対効果等の検証も重要であるため、先進市の状況なども含め、研究を進める。



◆その他の質問…

第69回七夕まつりの総括と来年に向けて

録画配信中

日本共産党
安城市議員団

もりした さちこ
森下 祥子議員



児童クラブの受入れ方針

問 障がいのある児童の受入れは。

答 地域社会で生活する子どもの1人として、孤立したり排除されたりしないよう、可能な限り受け入れる方針。放課後等デイサービスなどのサービスを補完しながら、児童やその保護者が適切な環境を選択できるよう取り組む。障がいを理由にお断りすることはない。



加齢性難聴者のための補聴器購入費補助制度

問 補聴器使用は勧められるべきだが、気軽に購入できる値段ではない。補助制度創設の考えは。

答 補聴器は片耳で平均15万円程度で、利用者の負担になっていることは承知している。支援の必要性や費用対効果、他の施策とのバランス等総合的に検討する必要がある、制度創設は考えていない。

問 難聴者の実態把握は。

答 実態把握はしていないが、令和3年度介護保険認定調査の聴力調査項目において、一定数が聞き取りにくい状況にあると考える。



新社会

いしかわ つばさ
石川 翼議員



録画配信中

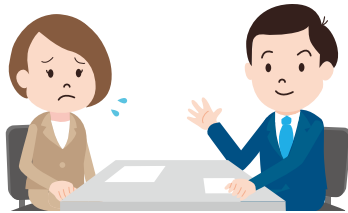


旧統一教会について

問 旧統一教会は靈感商法で問題視されてきた。2018年に消費者契約法が改正され、靈感商法の契約取消が可能となった。市の消費生活相談は、宗教関係の相談であっても応じるか。

答 宗教関係の相談も、消費生活に関わる内容であれば相談に応じる。

問 ご本人以外の家族や第三者から相談があったらどう対応するか。



答 内容を聞き取り、助言する。本人が納得して行動している場合、対応が難しいと考えられるので、家族等から本人に確認していただき、解約等の意向があるのであれば、本人から消費生活センターに相談していただくよう伝えている。

被災者支援について

問 支援制度の周知はどのように行われているか。

答 市公式ウェブサイトへの掲載の他、被災者が罹災証明取得のため来庁された時や、被害認定で現地調査に出向いた時に説明している。現在の支援制度の案内は分かりにくいとの声もあるので、今後、支援の説明を追加するなど見直す。



安城創生会

いしかわ いくこ
石川 郁子議員



録画配信中



地域の安全を守る役割について

問 現在、消防団員は万が一活動中に事故に遭った際に個人の保険で対応している。本市が保険または共済へ加入することは心理的な負担軽減にもつながるが、市の考えは。

答 消防団員活動のために公務で使用した自家用車の事故等については、消防団員個人が加入している保険で対応している現状に対し、負担軽減を考えている。今後、豊田市、刈谷市が加入している保険、共済の制度等について導入に向け検討していく。

問 通信障害を想定し、地区防災計画に公衆電話の場所を記載したマップなどの内容が含まれているか。昨年度策定の地区防災計画の内容を踏まえた防災訓練の事例は。

答 昨年度に策定した3地区、今年度策定中の6地区には通信障害を想定した計画をしている地区はないが、課題として共有するよう周知する。小川地区では夜間の避難訓練を実施した。

問 災害時、スマートフォンのアクセス数が増え、回線が混雑することも考えられるが、公衆電話や特設公衆電話の使い方を防災訓練等に反映してはどうか。

答 特設公衆電話の使い方を知ることが必要と考える。今後の自主防災リーダー研修会や総合防災訓練等で使い方を実演し、周知していく。



公衆電話



特設公衆電話

◆その他の質問…デジタル市役所「行かない・書かない・待たない」窓口について、小学校の教科担任制について、学校の体制について

新自民の会
しらやま まつ み
白山 松美議員

録画配信中




三河安城駅 連絡通路の雨漏り

問 今後の発展が見込まれる駅だけに連絡通路の雨漏りはあまりにみっともない。所管課から今年度中に雨漏りの改修工事を行うとの話を聞いた。今回の改修は今までと同様な一部改修か、雨漏りゼロを目的とした全面的完全改修か。

答 平成30年度から令和2年度にかけて、雨漏り箇所をその都度修繕してきたが、根本的な解消にならなかった。今年度、全面的に継手部分の防水修繕を行い、雨漏りを完全になくすことで通行者の快適性と安全性の確保に努める。



三河安城駅の連絡通路

学校体育館のエアコン設置

問 学校の体育館にエアコン設置を望む声を多く聞くようになった。学校の体育館にエアコンを設置するべきではないか。

答 小中学校体育館の暑さ対策は切実な問題と考えている。昨年度から今年度の1学期にかけて体育館の窓枠改修を行い、自然換気が容易にできるように整備した。現在は検討する際に必要となるデータを収集すると共に、エアコン以外の設備を選択した際の調査を実施している。



安城創生会
ふか つ おさむ
深津 修議員

録画配信中




命と暮らしを守る水害対策について

問 7月26日深夜から7月27日未明にかけての豪雨は時間雨量92ミリを記録し、市内各地で被害が発生したが、市公式ウェブサイトや市公式SNSでの発信を確認することができなかった。今般の7月豪雨における情報発信の有無や今後の対応方針などについて問う。

答 初動の遅れがウェブサイト等への情報掲載の遅れにつながった。今回の反省を踏まえ迅速かつ確実な情報発信に努めていく。



問 高齢者等の避難が必要とされる「レベル3相当」の情報を受け、自主的な避難をする方がおみえでも避難所開設を検討する災害対策本部が立ち上がっていないケースが考えられる。本市に転入して間もない方や出張等の帰宅困難者を救うためにも、公助の一つとして「自主避難場所」の設定を提案するが見解は。

答 今回の大雨のように職員の参集が難しい場合には、避難所の開設はできないといった課題がある。深津議員が提案された「自主避難場所」のように、人を介さず常にオープンとなっていて、個人の判断で安全に避難できる場所の確保は、市としても切望する。高いハードルはあるが、今後、市内の目ぼしい場所を選定し、交渉していく。

安城創生会

おおや あきひと
大屋 明仁議員



録画配信中



給食について

問 給食の食べ残しの削減や地産地消の推進につながる、生産者の思いや地元農産物の魅力を子どもたちに効果的に伝える動画を、JAあいち中央と連携して作成してはどうか。

答 子どもたちを対象に、学校給食で提供される農産物等を紹介する動画を、本市とJAが共同で制作していく。動画のテーマや素材などの内容や配信時期について、検討を開始した。



音声認識アプリについて

問 音声認識アプリとは、人工知能(AI)を活用し、発言をリアルタイムで文字化し、スマートフォンなどに表示するもの。このアプリを活用した「窓口相談支援システム」を株式会社アイシンが開発し、令和3年から山口県阿武町の町役場で実証実験が開始されている。本市でも、窓口相談支援や、災害時の避難所において活用してはどうか。

答 各相談窓口や災害時の避難所におけるニーズや課題などを勘案した上で、調査研究していきたい。



窓口相談支援システム

安城創生会

かみや かずあき
神谷 和明議員



録画配信中



部活動の地域移行について

問 地域のスポーツ団体が、中学生の受け皿として活動するにあたり、活動場所の確保に苦労されている。中学校施設の使い方について、統一されたルールで実施してはどうか。

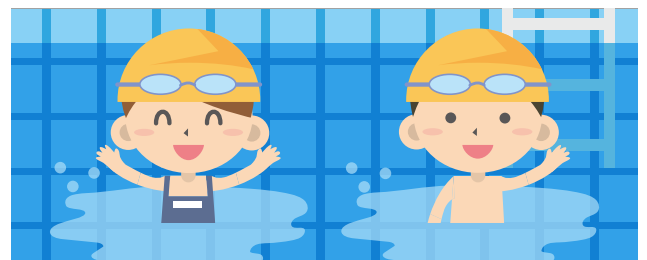
答 部活動の地域移行に向け、土日に行われる部活動を縮小することで、校庭や体育館等の利用日を設定することも可能かと考えている。部活動の地域移行に寄与する団体を優先的に利用できるようにするなど、地域移行を促進していくためのルール作りを含めた方策が必要となる。学校や関係課と検討していく。



学校外のプールの利用について

問 施設の利用、バスによる児童生徒の送迎、指導者も含め水泳指導の民間への委託が小中学校校長会からも予算要望としてあげられている。1校でも試験的に実施してはどうか。

答 送迎に要する時間や学校の年間カリキュラムの再編成などの課題が考えられるが、課題の明確化に向けて、モデル校での試験的な実施を検討していく。



永田敦史
ながた あつし
永田 敦史議員

録画配信中




子どもを貧困から守ろう

問 子どもの貧困は、生活や学習環境など子どもたちの健やかな成長や未来、可能性に大きな影響を及ぼす。未来を担う子どもたちは宝であり、その未来は社会が守っていくもの。貧困の連鎖を断ち切り、支援の充実が必要では。

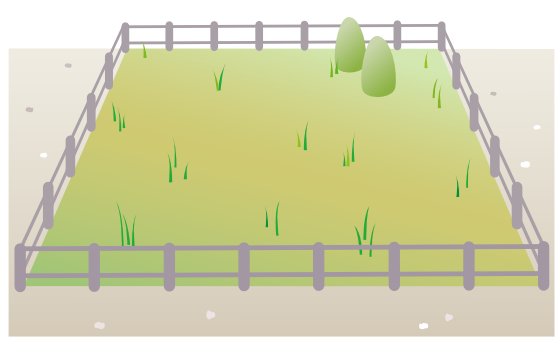


答 子どもたちが明るい未来を拓いていくため、子どもの貧困対策を推進する。

安城市が所有する土地の公平・公正、適正な管理を

問 土地の貸付けなどに関して、財産管理の法令等を遵守し公平で適正な管理をしているか。

答 財産の管理は公平、公正及び透明性が必要。貴重な自主財源確保につながる手段として、売却できる土地は積極的に売却し、状況に応じて貸し付ける。しかし、大東町で貸付地約93㎡を年間約3万5000円で貸付けしている土地をはじめ周辺の土地と比較して適正な貸付価格でない土地や、本来貸すことに適していない土地を無償で貸付けしているなど不適切な状況があった。適正、適切に管理できているとは言い難い状況があり、大変申し訳なく深く反省している。



安城創生会
てらさわ まさし
寺沢 正嗣議員

録画配信中




安城駅周辺のリノベーションについて

問 令和5年は新美南吉の名作童話『花のき村と盗人たち』の出版から80年の節目で、かつ南吉生誕110年である。その年に、童話の舞台でもある南吉の愛した花ノ木の地に公園が整備される。この公園の整備プラン及び公園を使ったシティプロモーションのアイディア、プランがあれば教えてほしい。

答 市内外の方に訪れていただける公園にするため、『花のき村と盗人たち』をモチーフにして南吉作品の世界観などを提案したい。また、整備後にはアンフォーレで行う「新美南吉夢記念祭」のサブ会場としてイベントを開催するなど公園利用の積み重ねからシティプロモーションにつなげたい。



安城駅前の日通倉庫の壁に描かれたウォールペイント「南吉の願いごと」

問 拠点駅の新安城駅が改修された。次の整備は建設から40年が経過する安城駅ではないか。駅前デッキを含めて次期総合計画で具現化するつもりがあるか。

答 JR安城駅は拠点駅の中で最も古い駅となっている。こうした状況を踏まえれば、次に整備検討する優先度の高い駅であると考えている。本市の玄関口にふさわしい、誰もが安全に使える駅となるよう、駅周辺のまちづくりと一体的な検討を行っていく必要がある。

また、次期総合計画の策定に合わせ現状と課題を整理し、施策方針の具現化については研究を重ね、事業実施に至れば、早期に事業効果を発現すべきと考えている。



報告 行政調査を行いました



※紙面の都合により調査先は1か所のみを掲載しています。
全報告書はウェブサイトでご覧ください。

市民文教常任委員会

7月13日～15日

◆新潟県長岡市 『アオーレ長岡について』

駅から直結したアリーナ、市役所、市民交流施設からなる複合施設。市役所の総合窓口は、複数の手続きをまとめて受け付けできるワンストップサービスを提供している。お客様目線でのサービス実現のためとはいえ、窓口職員の増員など市にとっても負担の大きな改革だと感じた。



産業建設常任委員会

7月13日～15日

◆北海道札幌市 『IT技術を活用した路面状況の把握について』

札幌市では、道路の点検に膨大な時間と費用を要していたため、車に取り付けたスマートフォンやドライブレコーダーによる道路調査の実証実験を行った。撮影した画像をクラウドに保存できるなどのメリットがあり、本市でも、事故防止や職員の負担軽減につながると感じた。



総務企画常任委員会

7月19日～21日

◆埼玉県春日部市 『春日部市シティセールスについて』

厳しい財政状況や地域への愛着低下、人口減少などの課題を解決するため、シティセールスを始めた。「クレヨンしんちゃん」を活用した「春日部マガジン」を発行してパブリシティの強化を図っている。本市においても、シティセールスとしてまだまだ売り込む材料はあると感じた。



健康福祉常任委員会

7月20日～22日

◆千葉県木更津市 『地域通貨「アクアコイン」における高齢者等への取組(リストバンド決済等)について』

アクアコインとは、スマートフォンの専用アプリから使用する地域通貨である。高齢者へは、ICチップを内蔵したリストバンドを配付し、ワンタッチで決済を可能とする実証実験をしている。地域通貨の存続には、商店街や様々な団体を巻き込み、市全体で考える必要性を感じた。



自治体DX推進特別委員会 6月28日～29日

◆埼玉県深谷市 『「書かない窓口」の取組について』

各種証明書の取得に必要な申請書記入の手間を軽減する取り組みや、必要な手続きを自動判定し、案内漏れによる窓口トラブルを防止する取り組みを行っている。本市では、これからも市民の利便性を第一に考え、さらなる行政事務の効率を高める仕組みづくりとPRが必要と考える。



一般質問の録画映像が ご覧になれます

今定例会号から、一般質問を行った議員ごとに録画映像配信QRを掲載しています(8~14ページ)。



映像配信では、今定例会のすべての一般質問の内容がご覧になれます。また、過去の代表質問や一般質問の映像も配信しています。

令和4年第3回定例会 - 9月2日 一般質問

発言内容

1 7月豪雨について



QRを読み取った後、再生ボタンを押してください

委員会・部会などの主な活動状況

8月	2日	総務企画部会
	12日	産業建設部会
	25日	議会運営委員会
	26日	健康福祉部会

9月	7日	決算特別委員会
	9日	市民文教常任委員会・決算分科会
	12日	産業建設常任委員会・決算分科会
	13日	健康福祉常任委員会・決算分科会
	14日	総務企画常任委員会・決算分科会
	20日	決算特別委員会・議会運営委員会

< 12月定例会の開催予定 > KATCH放映(録画)

11月30日(水) 開会	
12月 2日(金) 一般質問	→ 12日(月) 午前10時
5日(月) 一般質問	→ 13日(火) 午前10時
6日(火) 一般質問予備日	→ 26日(月) 午前10時※
7日(水) 議案質疑	
9日(金) 市民文教常任委員会	
12日(月) 産業建設常任委員会	
13日(火) 健康福祉常任委員会	
14日(水) 総務企画常任委員会	
20日(火) 閉会	

※会議を開催した場合のみ放映

地上デジタル
112チャンネルで
録画放映されます。

- ・開始時刻はいずれも午前10時(予定)からです。
- ・請願、陳情の提出締切りは11月18日(金)です。

▶ 表紙の説明

安城生活福祉高等専修学校は、[調理師専攻]・[パティシエ専攻]・[ファッション専攻]・[保育専攻]・[医療福祉専攻]の5専攻からなり、2023年からは[美容師専攻]が新たに開設予定です。

高校卒業資格と各専攻の専門資格や技術を習得することができ、調理師や美容師、製菓衛生師などの国家資格からドレス制作や保育技術など、それぞれの夢を叶えるために日々励んでいます。

9月以降には、ふるさと納税の返礼品開発や安城市役所で高校生レストランを実施する予定で、学んだことを地域に還元し貢献できる活躍を目指しています。

安城生活福祉高等専修学校 生徒一同